

## 会社概要

社名 設立	Es・アンド・アイ株式会社 (S&I Co.,Ltd.) 1987年7月31日	事業内容	1987年の設立から現在に至るまで、企業やデータセンターにおける ICT 基盤の統合/仮想化、IP テレフォニー、コンタクトセンターのシステム構築、アプリケーションの開発など、つねにお客様が求めるシステムの構築、運用技術を磨いてまいりました。昨今ではスマートデバイス活用を中心とした各種サービスやソリューション、AI 分野やビッグデータ分析にも注力し、これまでに蓄積した技術を活用し、よりお客様の事業を支援するソリューション、サービスの提供を行っています。
本社	〒103-8507 東京都中央区日本橋箱崎町30番1号 Tel.03-5623-7888(代) Fax.03-5623-7887	許認可	電気通信工事業許可 東京都知事許可(特23-76748) 電気工事業許可 東京都知事許可(特23-76748) 電気通信事業者 A-16-7623 Pマーク認証 10820802(07) ISO/IEC27001認証 ISALS 0064 ISO9001認証 ISAQ891 古物商許可 東京都公安委員会(第301051008599号)
代表者	代表取締役社長 藤田 和夫	関西営業所	〒550-0013 大阪府大阪市西区新町 2-4-2 なにわ筋 SIA ビル 12F Tel. 06-6536-6126 Fax. 06-6536-6035
役員	取締役常務執行役員 神山 正人 取締役執行役員 西木 重信 取締役 佐々木 昭美 取締役(非常勤) 八田 泰秀 取締役(非常勤) 佐藤 貞弘 執行役員 常盤 知季 執行役員 村田 良成 執行役員 綱島 暁 監査役(非常勤) 寺西 裕二	中部営業所	〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦 3-1-1 Tel. 052-857-5070 Fax. 052-955-1212
従業員数	191名(2018年9月1日現在)	売上高	87.0億円(2017年度実績)
資本金	4.9億円		
主要株主	日本ユニシス株式会社 ソフトバンク株式会社 日本アイ・ピー・エム株式会社		

## 事業内容



### AI/Cognitive Solution/Analytics

IBM Watson API/Watson Explorer を活用した各種ソリューション、クラウドサービスの提供。他社サービスとの連携 / 協業、システム開発。



### Unified Communication

スマートフォン / FMC 対応 PBX システムの構築、クラウドサービス提供。API 連携他、他社サービスとの連携 / 協業、システム開発。



### Contact Center

PBX/CTI 基盤システムの設計・構築。  
品質管理、業務自動化ソリューション。  
オムニチャネルシステム設計・構築。



### Infrastructure/Cloud Platform

ネットワークシステムの設計・施工。  
サーバー仮想化基盤、シンククライアント環境の設計・構築。  
クラウド環境への移行、ハイブリッドクラウド環境の設計・構築。



### Managed Service

オンプレミス / クラウド、およびハイブリッド環境における  
システム保守、運用サービスの提供。

## 1987

日本アイ・ピー・エム株式会社と住友電気工業株式会社との 38% ずつの出資により、『ネットワーク専門インテグレーター』として設立  
日本アイ・ピー・エム株式会社の箱崎ビルの大規模 FDDI トークンリング・ネットワーク構築をはじめ、日本アイ・ピー・エム株式会社の社内データおよび音声ネットワーク構築を手がける

1992

マルチベンダー環境への対応など高度な情報通信基盤への需要に応えるべく、利用者のニーズと機能面を重視する統合情報ネットワークシステム『S&I NS (Network Solution)』を提供開始

1993

日本アイ・ピー・エム株式会社が住友電気工業株式会社から株式を取得し、日本アイ・ピー・エム株式会社の子会社となる  
公衆回線を利用したデータ通信を可能にする ISDN を利用するためのネットワーク機器『IR/IB シリーズ』の自社開発および販売開始

1994

資本金を 4.9 億円に増資

1998

ネットワークおよび IP テレフォニーシステムを含む、Cisco 製品の本格的な取り扱いを開始

2001

テレフォニー事業および CTI 事業に本格参入

2003

株式会社ネットマークスが日本アイ・ピー・エム株式会社から株式を取得し、株式会社ネットマークスの子会社となる  
コンタクトセンター事業強化を目的に、国内外のコンタクトセンター市場でトップシェアの Avaya 社の製品取り扱いを開始

2004

コンタクトセンター事業強化 / オンデマンドへの対応を行うべく、IP 通話録音装置でグローバル最大手 Verint Systems 社の日本初の代理店となる

2005

サーバー統合・仮想化ビジネスに本格参入  
仮想化インフラストラクチャ・ソフトウェアの世界トップベンダーであるヴイエムウェア株式会社が制定する「VMware VIP エンタープライズパートナー」に認定

2006

コンタクトセンターにおけるオムニチャネル対応への需要に応えるべく、NTT データテクノマークの代理店となる  
基盤システムにおけるマネージドサービスを強化  
(ネットワークシステムを運用監視する『MIGHTY FORCE』および、サーバーシステムをサポートする『S&I サーバー・レスキュー』を提供開始)

2007

『IBM 2006 年ワールドワイド・ビジネス・パートナー最優秀販売賞』を受賞  
仮想化インフラストラクチャ・ソフトウェアの世界トップベンダーであるヴイエムウェア株式会社が制定する『VMware 認定コンサルティングパートナー』に認定  
コンタクトセンター事業の強化を目的に、VoC (Voice of Customer) 分析の活用および分析ソリューションの提供を開始

2008

日本ユニシスグループであるユニアデックス株式会社が同グループの株式会社ネットマークスから株式を取得し、ユニアデックス株式会社の子会社となる

2009

緊急地震速報サービス『EQ serve』を提供開始  
米国 CommuniGate System 社と代理店契約を締結し、次世代型メッセージングツール『CommuniGate Pro』の取り扱いを開始  
iPhone を使った企業向けユニファイド・コミュニケーションシステム『uniConnect』を提供開始

2010

ソフトバンクテレコム社のクラウド型メールサービス『ホワイトクラウドメールサービス』構築を支援  
セキュリティ認証を強化した仮想デスクトップ『Secured Desktop Cloud』を提供開始

2011

企業内の内線電話に必須とされる保留・転送機能などをスマートフォンで実現する『uniConnect II』を iPhone/Android 向けに提供開始  
診療所・クリニック向けの低価格な電子カルテサービス『Karte Cloud』を提供開始  
日医標準レセプト『ORCA』を病院・診療所・クリニック向けのクラウドサービスとして提供開始  
レノボ・ジャパン株式会社からハードウェア供給を受け、シンククライアント端末『ThinBoot ZERO』と管理ツールを提供開始

2012

紛失したスマートデバイスを電話一本で初期化・回線停止が可能な情報漏えい対策サービス『sactto! リモートワイプ』を提供開始

2013

データ容量無制限の法人向けオンラインストレージサービス『sactto! ファイリング』を提供開始  
VoIP 通話 / 携帯回線通話の両方に対応した『uniConnect 3』を提供開始

2014

FMC 対応 PBX システム『uniConnect 3』に実装されている「携帯端末への発信者情報表示技術」で特許を取得 (特許第 5486484 号)  
クラウド事業へ本格参入するとともに、IBM Cloud SoftLayer および VMware vCloud Air 向けの『クラウド・マネージドサービス』を提供開始

2015

企業の PC 利用における VDI 相当のセキュリティレベルを低価格で実現するシステム『ThinBoot PLUS』を提供開始  
Microsoft Surface をベースにしたシンククライアント専用端末『ThinBoot ZERO Type M』を提供開始

2016

デルが提供する PC をベースにしたシンククライアント専用端末『ThinBoot ZERO Type D』を提供開始  
AI 事業へ本格参入および、IBM Watson 日本市場で展開するソフトバンク株式会社が制定する『IBM Watson エコシステムプログラム』のパートナーに認定

2017

日本ユニシス株式会社が 100% 子会社のユニアデックス株式会社から株式を取得し、日本ユニシス株式会社の子会社となる  
ソフトバンク株式会社が日本ユニシス株式会社が保有する株式の一部を取得  
設立 30 周年を機にコーポレート・ロゴを刷新  
FMC 対応 PBX システム『uniConnect』をクラウドサービス化し、『uniConnect Cloud』として提供開始  
IBM が制定する「IBM Watson Premium Partner」に認定  
「業務効率化」への需要に応えるべく、RPA ソリューションの取り扱いを開始

2018

AI 事業強化を目的に、新ブランド『sandi AI』を立ち上げ  
AI の汎用化を背景に、学習データの作成 / 精度向上を提供する専門組織『CORPUS factory』を新規開設  
企業の IT インフラの運用 / 保守を 24 時間 365 日体制でサポートする『sandi Managed Service』を提供開始